



深西だより

学校通信 第38号 令和6年5月29日(水)発行

新しい創造に
奮闘する人々
心を豊かに
強さを

第67回 北海道深川西高等学校 コーラス大会

クラスの「一体感」を歌声で発揮!



『なんでもないや』3年2組

5月10日 深川市文化交流ホール「み・らい」において、第67回深川西高校コーラス大会が開催されました。新クラスのスタートとほぼ同時に選曲を行い、GWを挟んだわずか2週間弱の練習期間を経て、各クラスが課題曲『変わらないもの』と選曲した自由曲の2曲を披露しました。審査員からは、3年生はもとより1・2年生の頑張りにより昨年よりもレベルアップした大会となったと講評されました。また歌声にクラスの「一体感」が表現できたクラスが上位に入りました。今後の学校生活や学校祭につながる素晴らしい歌声になりました。



第1位の賞状を手に喜ぶ3年1組

本番に近づくにつれプレッシャーで不安でしたが、ステージに立つとリラックスしてノーマスで弾くことができました。強弱とテンポを意識しました。最優秀伴奏者賞に選ばれ、少しクラスに貢献できて良かったです。 <2年生：渡辺優月・雨竜中出身>



伴奏者賞：渡辺優月(雨竜中出身)

第67回コーラス大会結果
第1位(3年1組) 第2位(2年1組) 第3位(3年3組)
指揮者賞(齋藤凌太/3-1) 伴奏者賞(渡辺優月/2-2)

自ら考え 自ら行動する力を目指して

4月25~26日 ネイバル深川で1学年の宿泊研修を行いました。「スマホ教室」、「ウオーラリー」、「合唱練習」、「グループ討議」、「アドベンチャープログラム」、「学年レク」、「人文字」の内容を行いました。新たな人間関係が作られる時期に様々なプログラムを通じて距離を縮め、さらにリーダーを中心に組織としての動きを学ぶ機会となりました。



挨拶や司会進行を通じてその場にあった内容を考えて話すことを学ぶことができました。学年レクではチーム分け、試合の進行などを行いましたが、思うように進められない所がありました。これからも自分たちで考え、進行する機会があると思うので、今回の反省をいかしていきたいと思います。 <1年生：五十川愛莉・深川中出身>



4月17日 体育館で深川警察署の方を講師に迎え「交通安全教室」が行われました。

深川周辺で起きた交通事故や学生が交通事故を起こす時間帯のグラフなどで説明をしていただきました。とても印象に残りました。今後の自転車運転にいかしていこうと思います。警察官採用試験の説明もあり、警察が身近に感じられました。謝辞担当だったので、いつもの「聞く」ではなく「聴く」意識を強く持って聴くことができました。 <2年生：三好隆太・一已中出身>



5月1日 体育館で「生徒大会」が行われ、昨年度の生徒会決算報告、今年度の前期活動計画及び生徒会予算(案)が審議されました。今回は執行部が前回に続きタブレットを活用し、ステージ上に資料を提示するなどの試みに挑戦しました。



4月30日 会議室でPTA総会・クラブ後援会総会が行われました。令和6年度深川西高校PTA役員(3役)は以下の通り(敬称略)



会長：原田晋吾
副会長：鶴飼辰徳・横山早苗・佐藤幸子・中西亜希子・野原恵一 / 監査：五十川史紗・山岸 充

テニス部 中嶋くん連覇で全道切符!

5月14日から空知管内の高体連支部大会が始まり、各地で熱戦が繰り広げられました。本校の各部活動も3年生を中心に、冬場の練習の成果を発揮し、上位入賞・全道出場権獲得を目指し健闘しました。

《テニス部》

【男子】シングルス **中嶋 類** <優勝> [全道大会進出]

戦績：2回戦 6-1
3回戦 6-1
準々決勝 6-1
準決勝 6-2
決勝 6-1



1年生の11月からテニス部に入部し、先輩が引退後は一人で練習を続けてきました。冬は顧問の先生と夏は旭川の各校のテニス仲間と練習をしながら、自分に足りない課題を見つけ、克服するように努力してきました。少し雑なプレーの多かった自分ですが、丁寧さの重要性にも気づき、成長につながりました。全道ではより高いレベルの目標を目指して、今後の練習にも励みたいです。 <テニス部主将：中嶋 類・旭川緑ヶ丘中出身>

《卓球部》

団体戦：男子学校対抗戦 <第3位> 女子学校対抗戦 <第3位>

個人戦：女子ダブルス **川野凜寧・鬼原夕菜** <第4位> [全道大会進出]

男子ダブルス **谷藤柊希・清野瑛斗** <第3位> [全道大会進出]

鷹島大祐・加津伊佐海 <第7位>

女子シングルス 川野凜寧 <第7位>

男子シングルス 清野瑛斗 <ベスト 16>



後輩が入ってきてから部内の雰囲気も明るく楽しくなり、部活に行きたいという意欲がわくようになりました。最後の高体連では惜しいところで負けてしまい、全道に行くことは叶いませんでしたが、全道に出るメンバーには、正々堂々勝負してきてほしいと願っています。

<卓球部主将：鷹島大祐・旭川神居中出身>

《男子バレー部》

・予選リーグ 対岩見沢東 0-2

対滝川 1-2

対月形 2-0 <予選突破>

・代表決定トーナメント 対滝川 0-2

予選リーグは接戦でした。決勝トーナメントは滝川にリベンジすべく第1セット後半まではリードしたのですが、逆転を許してしまいました。内容の濃い試合ができましたが、もっと試合をしたかったのが本音です。

1, 2年生にはこれまで以上に必死に練習をして良いチームを作ってもらいたいと思っています。 <男子バレー部主将：中原佑太・深川中出身>



《女子バレー部》

・予選リーグ 対岩見沢西 2-1

・代表決定トーナメント 対岩見沢西 2-0

・決勝リーグ戦 対クラーク 0-2

対岩見沢緑陵 0-2

対岩見沢東 2-1 <第3位>



春季大会で岩東に敗れ、高体連までの間、合宿や日々の練習でもっと上に行けるには何が必要かを考えながら練習してきました。チームで支え合いながら成長し、悔いのないプレーで岩東に勝つことができました。後輩達にはさらに強くなってもらい、クラークを倒してもらいたいと思っています。

<女子バレー部3年生：篠田留花・秩父別中出身>

《陸上競技部》

個人の部：男子100m 幸崎太一 <第6位>

男子200m 幸崎太一 <第4位>

男子400m 幸崎太一 <第4位>

男子800m 三好隆太 <第7位>

男子5000m 齋藤陸穂 <第7位>

男子5000mW 齋藤陸穂 <第6位>

女子100m 生川由依 <第7位>

女子200m 生川由依 <第6位>



この高体連に向けて私たちの目標は「部員全員が自己新記録をマークし、一人でも多くの部員が全道大会切符を手にする」ことでした。私自身、200mと400mで自己新記録をだすことができましたが、僅差で全道切符を逃してしまいました。昨年まで先輩達が続けてきた連続全道大会出場が途絶えてしまい、悔しい思いです。全道大会に行けなかった悔しさを胸に、部員全員で秋の大会、来年の高体連に向けて見直すべき点を見直し、頑張っていきます。

<陸上競技部主将：幸崎太一・深川中出身>

6月の行事予定

3日(月) 教育実習(～21日)

5日(水) 前期中間考査①

6日(木) 前期中間考査②

7日(金) 前期中間考査③

8日(土) 共通テスト模試 公務員模試 道看護模試

10日(月) 授業規律週間 教育相談週間(～14日)

14日(金) 漢字検定

15日(土) 高2看護模試

19日(水) 学校祭テント設営

20日(木) ASSESS

21日(金) スクールカウンセラー訪問③

24日(月) 学校環境衛生検査(水質)

29日(土) 公務員模試 3年総合学力記述模試

『ASSESS』とは?

学校生活をもっと楽しく過ごすことができるようにするために行う34項目のアンケートです。

<発行者> 北海道深川西高等学校 担当：総務部

<電話> 0164-23-2263 <FAX> 0164-23-2264

<E-mail> hukagawanishi-z0@hokkaido-c.ed.jp <ホームページQRコード>

